

Outlook2019

メールソフトの設定方法
(オプション：メールウィルスチェック)

トータルインターネットソリューション

株式会社 グローバルネットコア

Global Network Core Co.,Ltd.

アカウントの設定方法（オプション：メールウィルスチェック）

1.

Outlook2019を起動すると、初回であれば、アカウントを設定する画面が表示されます。

※ご利用の環境により表示される画面は異なります

① お客様のメールアドレスを入力

例：xxxx.xxxx@info-niigata.or.jp

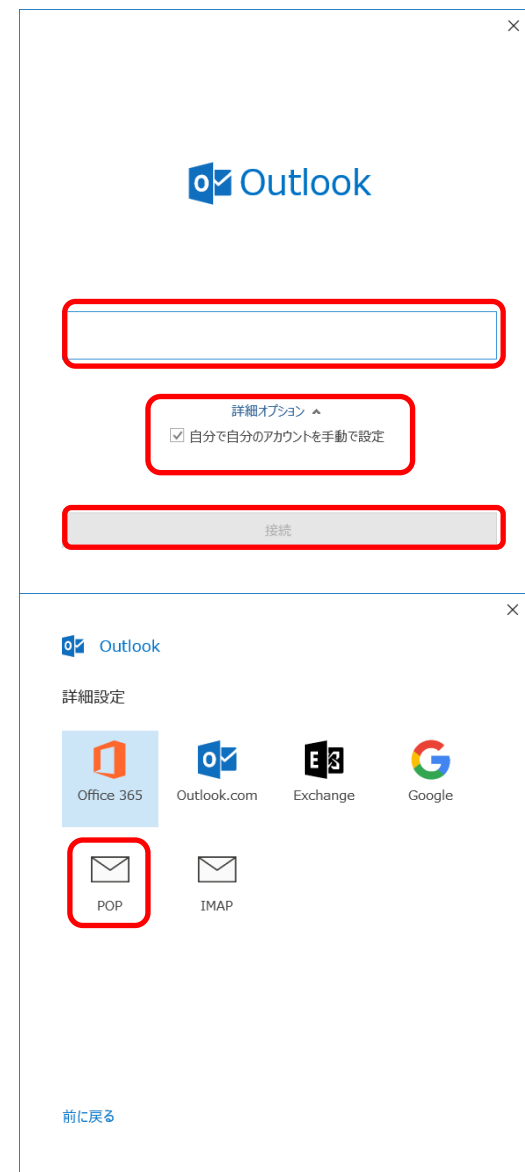
② 「詳細オプション」をクリック

③ 「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れる

④ 「接続」をクリック

～ 次の画面が表示されるまで、しばらく時間がかかります ～

⑤ 「詳細設定」画面が表示されますので、「POP」をクリック

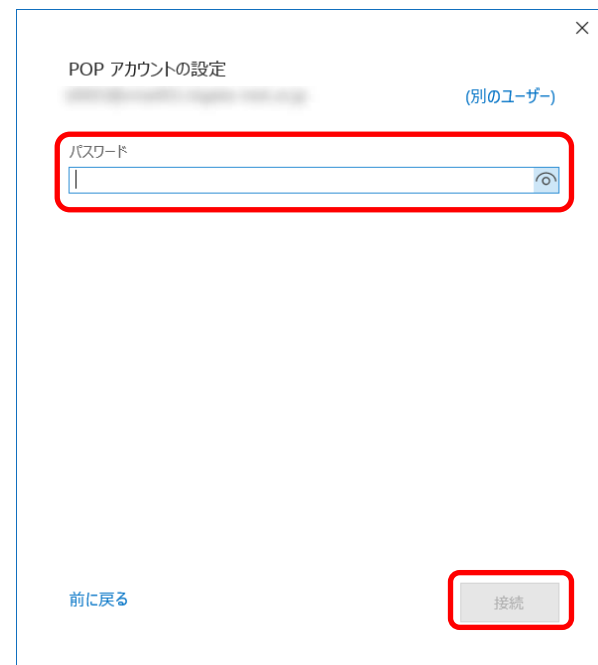


アカウントの設定方法（オプション：メールウィルスチェック）

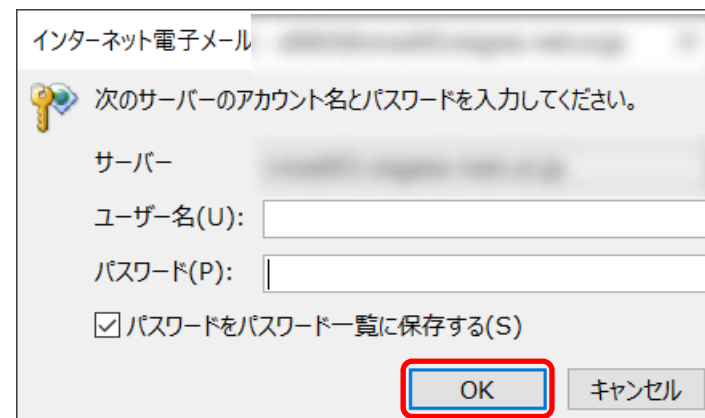
2.

「POPアカウントの設定」画面が表示されます。
「パスワード」を入力し、「接続」をクリックしてください。

※この画面が表示されない場合は、[手順4.](#)へお進みください。



サーバー情報が自動取得され、「インターネット電子メール」というポップアップが表示されます。
そのままOKをクリックしてください。

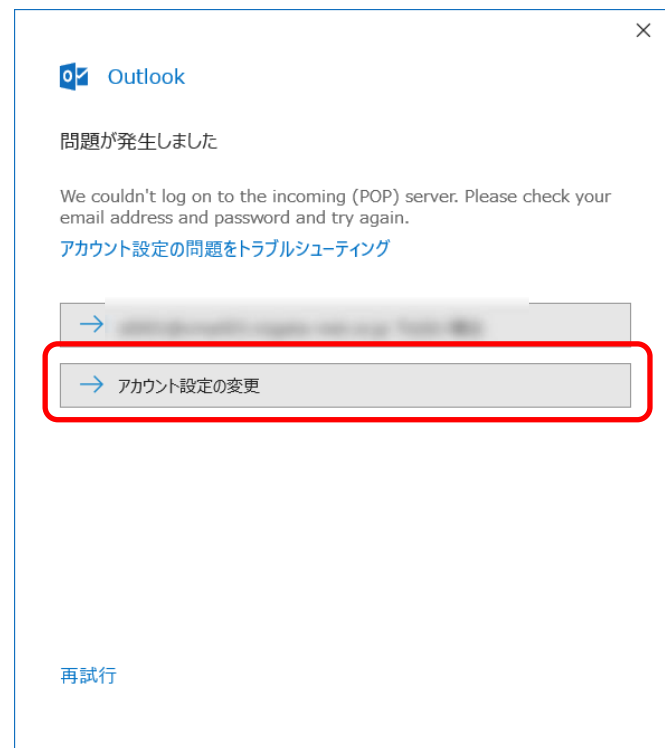


アカウントの設定方法（オプション：メールウィルスチェック）

3.

自動で取得したサーバーの情報で接続ができなかった場合は、「問題が発生しました」と表示されます。

そのまま「アカウント設定の変更」をクリックしてください。



アカウントの設定方法（オプション：メールウィルスチェック）

4.

「POPアカウントの設定」画面が表示されます。
「通知書」に記載された情報を「半角英数」で
入力し、「次へ」をクリックします。

受信メール	
サーバー	vcheck.info-niigata.or.jp
ポート	110
上記以外の項目	チェック不要
送信メール	
サーバー	vcheck.info-niigata.or.jp
ポート	8010
暗号化方式	なし
上記以外の項目	チェック不要

POP アカウントの設定

(別のユーザー)

受信メール

サーバー

ポート

110

☐ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール

サーバー

ポート

暗号化方法

なし

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

メッセージ配信

☐ 既存のデータ ファイルを使用

参照...

前に戻る

次へ

アカウントの設定方法（オプション：メールウィルスチェック）

5.

「パスワード」を入力し、「接続」をクリックしてください。

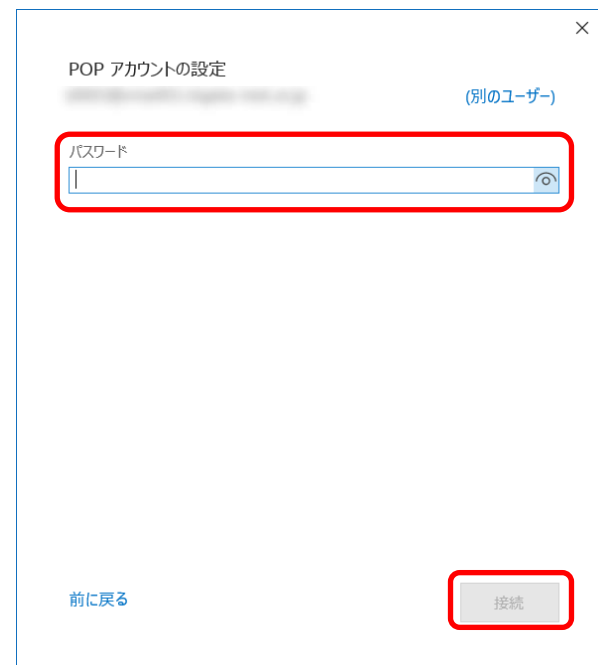
「インターネット電子メール」というポップアップが表示されます。**ユーザー名**を以下の通り変更し、「OK」をクリックしてください。

変更前：xxxx.xxxx@info-niigata.or.jp

↓ ↓ ↓

変更後：xxxx.xxxx@vcheck.info-niigata.or.jp

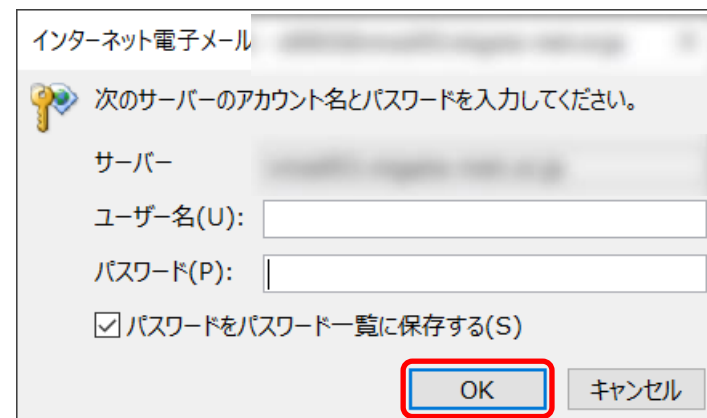
※現在のユーザー名に「**vcheck.**」を追記する



POP アカウントの設定 (別のユーザー)

パスワード

前に戻る 接続



インターネット電子メール

次のサーバーのアカウント名とパスワードを入力してください。

サーバー

ユーザー名(U):

パスワード(P):

☒ パスワードをパスワード一覧に保存する(S)

OK キャンセル

アカウントの設定方法（オプション：メールウィルスチェック）

6.

次の画面で「アカウントが正常に追加されました」と表示されます。

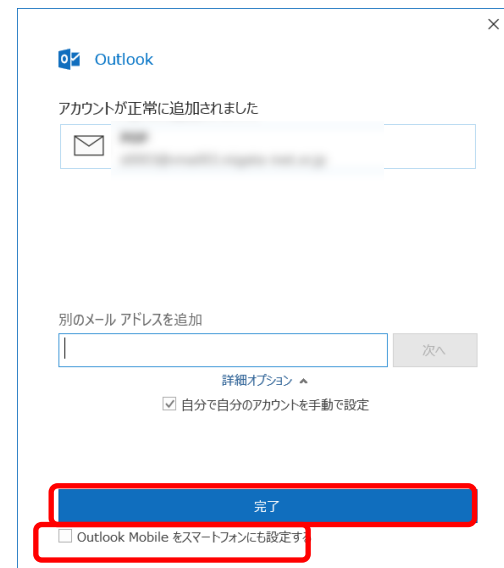
「Outlook Mobileをスマートフォンにも設定する」の
チェックを外し、「完了」をクリックして画面を
閉じます。

※設定内容に間違いなどがあった場合、設定が完了しません。

エラー原因の例)

- ・電子メールアドレスに入力間違いがある。
- ・メールサーバー・ポート番号に入力間違いがある。
- ・アカウント名・パスワードに入力間違いがある。
- ・インターネットに接続されていない。

入力した内容を確認し、入力内容に間違いがある場合は再度設定してください。



アカウントの設定方法（オプション：メールウィルスチェック）

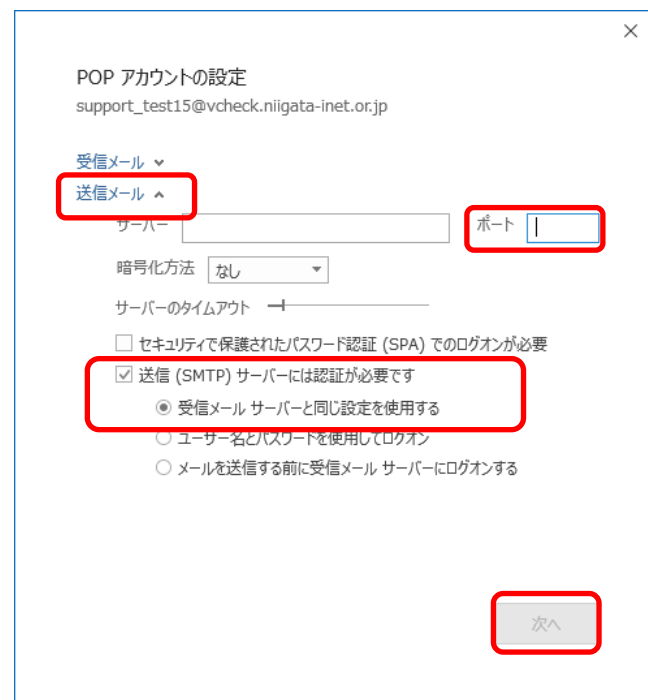
7.
送信（SMTP）サーバーの認証設定を行います。

メニューバーの「ファイル」を選択し、
「アカウント設定」のメニューから
「サーバーの設定」をクリックしてください。

「POPアカウントの設定」画面が表示されます。
「送信メール」をクリック後、
送信ポートを「8010」に設定します。
また、以下にチェックを入れます。

- ・「送信（SMTP）サーバーには認証が必要です」
- ・「受信メール サーバーと同じ設定を使用する」

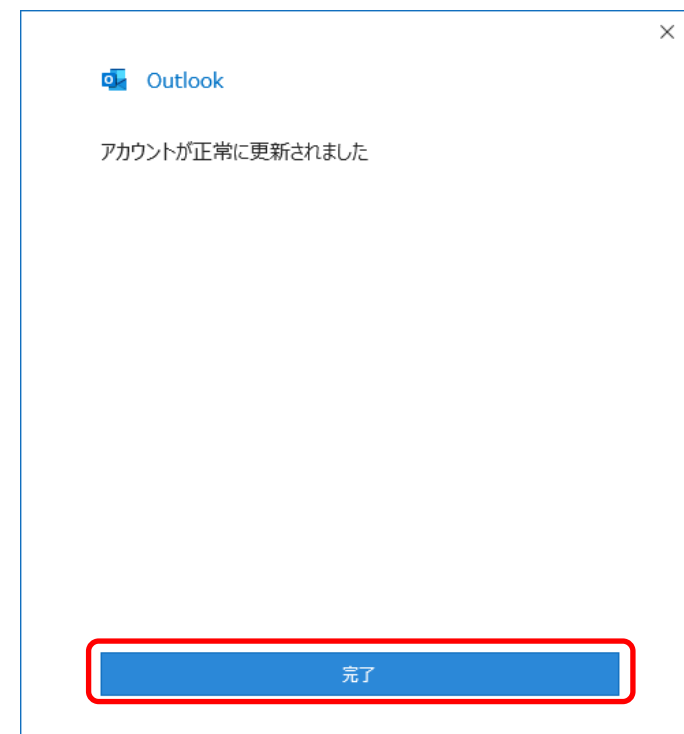
「次へ」をクリックしてください。



アカウントの設定方法（オプション：メールウィルスチェック）

8.

「アカウントが正常に更新されました」と表示されたら、「完了」をクリックして画面を閉じてください。



アカウントの設定方法（オプション：メールウィルスチェック）

9.

メールの返信先等を設定します。

メニューバーの「ファイル」を選択し、
「アカウント設定」のメニューから「アカウント設定」をクリックしてください。

「アカウント設定」が表示されますので、
さきほど登録したアカウントを選択し、
「変更」をクリックしてください。



アカウントの設定方法（オプション：メールウィルスチェック）

10.

「POPアカウントの設定」画面が表示されます。
「全般設定」の各項目を下記の例の通り入力してください。

自分の名前	任意の名前を入力します 送信者名（差出人名）となります
アカウント名	任意の名前を入力します アカウントを区別するための名前を入力します 例：xxxx.xxxx@info-niigata.or.jp
返信先アドレス	メールアドレスを入力します xxxx.xxxx@info-niigata.or.jp

POP アカウントの設定

全般設定

自分の名前

アカウント名

返信先アドレス

組織

例: "職場" または "Microsoft アカウント"

メールの設定

☒ サーバーにメッセージのコピーを残す

☒ サーバーから削除する 1 日後

☐ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除

メールの設定をリセット

次へ

アカウントの設定方法（オプション：メールウィルスチェック）

11.

続いてサーバーにメッセージのコピーを残す設定を変更します。

サーバーにメッセージのコピーを残さない設定 **推奨設定**

※複数のPCで同じメールアドレスのメールを受信しない場合は
これらの設定に変更することをお勧めします。

初期設定はメッセージを残す設定になっていますので、
以下のチェックを外します。

- ・「サーバーにメッセージのコピーを残す」

サーバーにメッセージのコピーを残す設定

以下にチェックを入れます。

- ・「サーバーにメッセージのコピーを残す」
- ・「サーバーから削除する」

また、サーバーから削除される日数を指定してください。

※複数のパソコンで同じメールアドレスのメールを受信する場合は、
すべてのメールソフトで、サーバーにメッセージのコピーを残す設定が必要です。

上記設定後、「次へ」をクリックします。

次の画面で「完了」をクリックして画面を閉じてください。

また、そのほかに表示されている画面があれば閉じてください。

これでアカウント設定はすべて完了です。

POP アカウントの設定

全般設定

自分の名前

アカウント名

返信先アドレス

組織

メールの設定

☒ サーバーにメッセージのコピーを残す

☒ サーバーから削除する 日数

☐ [削除済のアイテム] から削除されたものを、サーバーから削除

メールの設定をリセット

次へ

Outlook

アカウントが正常に更新されました

完了